

# CASBEE<sup>®</sup> 京都-新築

## 評価ソフト(標準システム)

バージョン CASBEE京都-新築2011(v.1.2)  
 ■使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築(2011年版)

### 1) 概要入力

#### ① 建物概要

■建物名称	区御陵大津畑町 計画	
■建設地・気候区分	京都府京都市山科区御陵大津畑町34番1、34番2	地域区分IV
■地域・地区	近隣商業地域、第一種住居地域、準防火地域	一般地域
■竣工年(予定/竣工)	2014年3月	予定
■敷地面積	949.33	m <sup>2</sup>
■建築面積	500.89	m <sup>2</sup>
■延床面積	2,263.31	m <sup>2</sup>
■建物用途名	集合住宅	
	集合住宅,	
■階数	地上6F	
■構造	RC造	
■平均居住人員	69	人(想定値)
■年間使用時間	8,760	時間/年(想定値)

#### ② 評価の実施

■評価の実施	2013年7月1日	実施設計段階
■作成者	)日企設計 松嶋 明子	
■確認日	2013年7月1日	
■確認者	株)日企設計 林 友紀	
■LCCO2の計算	標準計算 →LCCO2算定条件シート(標準計算)を入力	

### 2) 個別用途入力

#### ① 用途別延床面積

事務所		m <sup>2</sup>
学校		m <sup>2</sup>
物販店		m <sup>2</sup>
飲食店		m <sup>2</sup>
集会所		m <sup>2</sup>
工場		m <sup>2</sup>
病院		m <sup>2</sup>
ホテル		m <sup>2</sup>
集合住宅	2263.31	m <sup>2</sup>

注) 建物全体の2割以上を占める電算室は、工場として評価する。

#### ② 住居・宿泊部分の比率

■病院の延床面積のうち、病室部分の床面積の比率	
■ホテルの延床面積のうち、宿泊部分の床面積の比率	
■集合住宅の延床面積のうち、住居部分の床面積の比率	0.96

#### ③ 詳細用途別延床面積の比率入力(オプション)

学校		0.00
小中高等学校		0